

2025年10月23日

王子物流株式会社

株式会社 T2

**印刷に用いられる巻取紙を自動運転トラックで幹線輸送する実証開始
～王子物流とT2で安全性・オペレーションを検証～**

王子物流株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：塩澤 実、以下「王子物流」）と株式会社 T2（東京都千代田区、代表取締役 CEO：熊部 雅友、以下「T2」）は共同で、2025年10月より、印刷に用いられる巻取紙を自動運転トラックで幹線輸送*1する実証を、関東－関西の高速道路一部区間で開始します。



王子物流では、王子グループの各工場から全国の消費地に向けた中長距離輸送でトラック輸送が欠かせない中、「2024年問題」などを背景にしたドライバー不足による輸送力低下を懸念しています。こうした状況を受けて、自動運転トラックを新たな輸送手段のひとつとして位置づけ、今回、T2との共同実証に至りました。

T2では、2027年から開始を目指すレベル4*2自動運転による幹線輸送サービスに向けて、2025年7月よりレベル2*3自動運転トラックによる商用運行*4を始めており、本実証でも同様にレベル2自動運転で、王子物流が取り扱う巻取紙を輸送します。巻取紙の中には、1本あたり1トン以上にもおよぶ重量物もあることから、安全性・オペレーション面で持続可能な物流体制を構築していけるか検証します。



本実証で輸送する巻取紙



T2の自動運転トラック

【実証概要】

- ・時期：2025年10月23日から開始し、計4回実施予定
- ・場所：王子物流 有明倉庫（東京都）⇔ 王子物流 安治川倉庫（大阪府）を結ぶ
高速道路上の一部区間
- ・役割：王子物流 – 積載貨物の提供
T2 – 全体マネジメント、実験用車両の提供
- ・積載：巻取紙
- ・検証内容（すべての実証はドライバーが乗車し、レベル2相当で実施）：
 - ・貨物を積載した幹線輸送における自動運転の走行ルートおよび走行リードタイム検証
 - ・想定したオペレーションパターンの有効性検証

両社では、本実証の結果を踏まえて、レベル4自動運転トラックによる幹線輸送サービスでも協業を検討してまいります。

- *1 工場で生産された商品を全国の配送拠点に主要な輸送ネットワークを通じて効率的に運ぶこと
- *2 特定の走行環境条件を満たす限定された領域において、自動運行装置が運転操作の全部を代替する状態
(参照：<https://www.mlit.go.jp/common/001226541.pdf>)
- *3 ドライバーの監視のもとに行われる特定条件下での高機能自動運転
- *4 本件に関するリリース：<https://t2.auto/news/2025/0701.pdf>

【会社概要】

王子物流株式会社

代表者：代表取締役社長 塩澤 実

本社所在地：東京都中央区銀座五丁目12番8号 王子ホールディングス1号館3階

設立日：1961年10月12日

事業内容：倉庫事業、運送事業、海運事業、荷役作業請負業務、通関業ほか

企業サイト：<https://oji-logistics.co.jp/>

株式会社 T2

代表者：代表取締役 CEO 熊部 雅友

本社所在地：東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル1階

設立日：2022年8月30日

事業内容：自動運転システムの開発、レベル4自動運転トラックによる幹線輸送サービス事業、幹線輸送に付随した関連サービス事業、その他関連サービス事業

企業サイト：<https://t2.auto/>

公式 X：https://x.com/t2_auto

以上